

平成 16 年度 秋期 情報セキュリティアドミニストレータ 午後 解答例

この解答例は、独立行政法人 情報処理推進機構 情報処理技術者試験センターが公表しているものです。著作権は、同センターにありますので、その点ご注意ください。

問 1

設問 1

- (1) a...不正アクセス行為の禁止等に関する法律 又は 不正アクセス禁止法
- (2) b...著作 c...特許
- (3) d...工 e...才

設問 2 発言番号...

理由...業務委託先の情報セキュリティの管理状況を把握していないから

- 設問 3
- ・ 秘密情報とそれ以外が区別されていること
 - ・ 秘密情報をアクセスできる者が制限されていること

設問 4

- (1)・ 情報の外部流出リスクの増大に対する従業員の無関心
- ・ 従業員が情報の外部流出リスクに気付いていないこと
- (2)・ 課長は業務を熟知しているので、職場の業務特性や情報の重要度に即した説明を行えること
- ・ 同じ職場の課長が説明することで、情報流出の危険が自部門にも存在することを実感できること

* ----- *

問 2

- 設問 1 a...B b...C c...H d...E e...F

注： a , b , c は、順不同 d , e は順不同

設問 2 各社内サーバの時刻を同期させること。

設問 3

- (1) (a)改ざん 又は (b)破壊 又は (c)消去
- (2) 次の内容のいずれかを理由として説明していること
 - (1)で(a)又は(b)又は(c)を解答した場合
 - ・ 同じログが複数のサーバに保管されることによって、それらすべてが脅威にさらされる可能性が低くなる。
 - ・ 同じログが複数のサーバに保管されているため、一方のログがもう一方のログのバックアップとして機能している。
 - (1)で(a)を解答した場合
 - ・ 複数のサーバに保管されたログを相互に比較することによって、改ざんを検知できる。

設問 4

- (1) 次の内容のいずれかを理由として説明していること。
- ・ アカウントの正当な所有者によるログインと、なりすましによるログインが、ログの記録項目だけでは区別できないこと
 - ・ ログに記載されたアカウント名だけでは、実際にアカウントを利用した社員を特定できないこと
- (2) 表 2 に示した “ 記録される項目 ” を用いて、次の内容のいずれかについて具体的に記述していること
- ・ 普段ログインする時間帯やログインに利用する IP アドレスなど、通常時におけるログイン / ログアウトのパターンを把握しておくこと
 - ・ なりすましが発生した場合のログイン / ログアウトの時間帯や送信元 IP アドレスなどを記録しておき、異常状態の検知に役立てること

* ----- *

問 3

設問 1 a...カ b...ア c...ク

- 設問 2 次の内容のいずれかを適切に記述していること。
- ・ Web_1～4，Proxy を対象に，ワーム U の感染の有無を調べること。
 - ・ FW 又は Proxy を対象に，営業部員のノート PC から社外へのワーム U の FTP 転送が行われていないかを調べること。

設問 3 アンケートで収集した個人情報の漏えい

設問 4

- (1) 例えば “ Web_1 と Web_4 間の通信 ”，“ ノート PC と Web_1 間の通信 ” のように二つの条件を満たす通信を，送受信機器の組合せで記述していること
- 条件 1：図 1 のフィルタリング確定内容で許可されている通信であること
- 条件 2：本文中で必要であることが示されている “ イン트라ネットの全ノート PC から Proxy 経由で社外サーバに至る通信 ” 以外の通信のあること。
- (2) ・ すべての Web サーバにウイルス対策ソフトを導入する。
- ・ すべての Web サーバに最新のセキュリティパッチを適用する。
 - ・ すべてのサーバの不要なサービスを停止する。
 - ・ ノート PC の持ち出し管理に関する規則を制定し運用する。

* ----- *

問 4

設問 1

- a...IC カード 又は ID カード 又は 入館許可証
- b...監視カメラ 又は 防犯カメラ 又は 監視装置

設問 2

- 4 番号...(2)
理由...非常用電源だけでは瞬断のおそれがあるから
要件...・UPS を設置すること
・CVCF と UPS を併用すること
- 5 番号...(2)
理由...・断水時に空調機が運転できないから
・給排水管の損傷によって運転できないから
・給排水管の漏水で機器が損傷を受けるから
要件...空冷式の空調機を採用すること
- 6 番号...(2)
理由...泡消火では機器への悪影響があるから
要件...不活性ガスを用いた消火設備を用いること
- 7 番号...(1)
理由...網入りガラスは破壊されるおそれがあるから
要件...・二重合わせガラスなど材質を強化すること
・外壁に窓ガラスを設置しないこと
・シャッターや鉄格子などで補強すること

設問 3

- (1) 1.(2)
(2)・FW の常時ログ監視サービス
・ホスト型 IDS による常時監視サービス
(3)・ネットワーク型 IDS 設置による常時監視サービス
・IDS 設置による常時監視サービス

注：この解答例に関するメールでのご質問には、応じかねます。あしからずご了承ください。